

# 教え育てて 社会を変える 未来を創る

充実した学びの環境で、  
毎年50名以上の学生が教師の道へ。

■取得可能な免許・資格数  
広島県内私立大学トップクラス

13 課程

幼・小・中・高・栄養・特支の一種免許状及び保育士・社会教育  
主事養成課程を用意しています。大学院に進学し所定の単位を  
修得すると、専修免許の取得も可能です。(小・中・高)

■教員免許取得者のうち

毎年約

60%が複数の  
免許を取得

複数の校種・教科の教員免許を取得することで、幅広い教育現  
場で活躍することができます。また、複数の専門性を身につける  
ことで、より知見が深い教員を目指すことができます。

■教員就職者数(現役のみ)

2018年～2022年度累計

302 名

広島県・市公立学校に限らず、中四国地方を中心に全国各地  
で、広島修道大学で教員免許状を取得した卒業生が、教師とし  
て働いています。

■2023年度 広島県・市公立学校教員採用

特別支援学校

現役合格率

100%

特別支援学校にも多くの人材を輩出しています。  
また、普通学校の特別支援学級でも経験を活かすなど、  
多様な働き方が可能です。

■教職・資格課程ガイダンス数

年間 40 回以上

教員免許取得を希望する学生が  
必要な情報を確実に入手できるように、  
免許種別・学年別に手厚くサポートしています。

■公立学校教員採用試験  
高等学校(商業)に

3 年連続現役  
合格者輩出

※(2020年～2022年度実績)  
採用募集人数の少ない高等学校(商業)でも合格者を毎年輩出  
しています。大学内での専門講義だけでなく、教育実習に参  
加する前年度から商業高校の授業を見学するなど、実践的な教  
育に力を入れています。



# 大人しかった私が 積極的な教師に

## ■教師を目指したきっかけ

大学4年生の時に一般企業に内定をいただきましたが、これで良いのかと悩み、教授からの勧めもあって大学院に進学。その後何か身に付けたいと思い、研究をしながら教員免許状を取得しました。教職科目の勉強をしていく中で、教職の魅力を見出し、教師になりたいと強く思うようになりました。

## ■海外留学で、内気な性格が積極的に

人文学部英語英文学科2年生の時に、1年間ニュージーランドの大学に留学しました。日本の大学ではまだまだ講義形式の授業が多い中、海外ではプレゼンテーションなど学生が主体的に自ら発信する場面が多く、大人しかった私が積極的な私に変わるきっかけになりました。

## ■教師という職業の魅力

実際に英語の先生になり、本当に良かったと感じています。教職は誰のために働いているかが明確な職業です。生徒たちが英語をできるようになったり、そのために分かりやすい授業を試行錯誤したり。また、毎日の授業や生徒からの質問は、新たな取り組みを生み出してくれることが多く、自分の成長にも繋がっています。

## ■生徒と海外の懸け橋に

海外に提携校を持つ私の勤務校には、国際理解プログラムがあります。そこにも積極的に関わりたいと思っています。現地視察等とおして、プログラムの発展に貢献したい。また生徒たちに海外校の魅力や留学の楽しさを伝えたい。生徒と海外の懸け橋になるのが、今の私の希望です。

### みょうじょう ゆうか 明星 祐香さん

広島修道大学附属ひろしま協創中学校・高等学校  
常勤講師(英語科)  
愛媛県公立学校教員採用試験(中学校英語)合格  
広島修道大学大学院人文科学研究科英文学専攻  
2022年3月修了  
新田高校出身(愛媛県)



## 大学の教授による親身なサポート

高校生の時に小学校の教師になることを決意。大学では、教授の講演に同行して小学校を訪問したり、教員採用試験対策をしていただくなど、教授から大変親身にサポートしていただきました。大学の教職課程は、自分の成長にも大きな影響を与えてくれました。

### おかだ さくらさん

広島県公立学校教員採用試験(小学校)合格  
人文学部 教育学科2019年度入学  
長野県諏訪清陵高校出身



## 修大の先輩が多く心強い学校現場

私の理想の教師像は、中学時代の先生です。生徒思いで損得関係なく寄り添ってくれる。私もそんな教師を目指して、大学2年生の半ば頃から教員採用試験の勉強を始めました。一日に少しでもいいので毎日勉強すると決めて実行。日々の努力の積み重ねで、合格という目標を達成することができました。中学校や高校の先生には、修大の卒業生が沢山います。先輩がいる環境は、教師になってからも心強いです。

### もりおか はると 森岡 暖斗さん

広島県・市公立学校教員採用試験(高校政治経済)合格  
人間環境学部人間環境学科2019年度入学  
広島県立広高校出身

## 障害を持つ子供たちのロールモデルに

特別支援学校の社会科教師を目指して広島修道大学に進学しました。私は聴覚障害を有しています。だからこそ、同じような障害を有する子どもたちの見本となるロールモデルを目指しています。大学卒業後は1年間専攻科に進み特別支援教育をより深く勉強する予定です。1年後、成長した自分が特別支援学校で教えられることが、今から楽しみです。

### おかもと かずき 岡本 和樹さん

広島県・市公立学校教員採用試験(特別支援学校)合格  
人文学部 教育学科2019年度入学  
岡山龍谷高校出身



## 4年間のスケジュール



※教育実習等の時期や期間については学生が取得を希望する免許種によって異なります。※介護等体験は小学校、中学校の免許取得希望者のみ対象です。



## Student Voice

**ひろしま未来教師セミナーに参加**

**交流を通して 広島市の教育を考える**

教師という職業に対して知見を深めたいと思い2年次に同セミナーに参加しました。特に、教師を目指す他大学の学生とのグループ活動では、教育現場の課題について多様な視点で考えることができました。セミナーを通して、目指す教師像がイメージでき、教師を目指す意欲が高まりました。大学での学びとは違った学びが多くあるので、是非参加してみてください。



吉永 亜海さん  
人文学部教育学科 2020年度入学  
広島県立広島観音高校出身

**先輩から代々引き継がれる 合格への道のり**

同報告会に参加し、採用試験合格への道をイメージできました。現在私は採用試験に向けて勉強を進めていますが、本当にこの勉強の仕方で良いのかという不安な気持ちがありました。この合格体験報告会に参加して、実際に合格した先輩方から話を聞き、どのような勉強法や流れで準備をすればよいのかを知ることができたので、迷いなく勉強に励めるようになりました。



藤田 悠汰さん  
法学部法律学科 2020年度入学  
崇徳高校出身

## 取得可能な資格・免許状と学科

資格名・免許名	商学部		人文学部			法学部	経済科学部		人間環境学部	健康科学部	国際コミュニティ学部	
	商学科	経営学科	社会学科	教育学科	英語英文学科	法律学科	現代経済学科	経済情報学科	人間環境学科	健康栄養学科	国際政治学科	地域行政学科
保育士資格				●								
幼稚園教諭一種				●								
小学校教諭一種				●								
中学校教諭一種	社会		●	●		●	●		●		●	●
	英語				●							
高等学校教諭一種	地理歴史		●	●		●						
	公民		●			●	●		●		●	●
	英語				●							
	商業	●	●						●			
情報							●					
特別支援学校教諭一種 <sup>※2</sup>				●								
栄養教諭一種									●			
社会教育主事任用資格 <sup>※3</sup>			●	●							●	

※1 届出書類提出中。内容には変更の可能性があります。  
 ※2 特別支援学校教諭一種免許状は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校のいずれかの免許を取得すれば、どの学部でも取得可能です。  
 ※3 社会教育主事任用資格については、P4を参照してください。

## 広島修道大学教職課程の5つの特徴

### 時代のニーズに対応した教育者の育成

今日の社会は変化が激しく、先行きが不透明で将来の子育てが困難であると言われていて、学校教育では、このような時代を生き抜き、自らの人生を切り拓いていく力を持った子どもを育てていく必要があります。そのため、ICT機器の活用やプログラミング教育、英語教育等の様々な教育実践が行われています。学校現場では、**地域や社会のニーズを理解し、柔軟に対応できる教員が求められている**のです。本学では、デジタル教科書や電子黒板を用いた模擬授業の実施や現職教員との学習会・交流会等を通して、**教員になったその時から活用できる「実践的指導力」を育む**ことに力を入れています。学生自らが主体的に学ぶ態度を身につけることによって、**生涯にわたって子どもたちとともに「学び続ける教員」の養成**に取り組んでいます。

### 特別支援学校教諭一種免許状を取得できる

特別支援学校の教員は、小学校・中学校・高等学校または幼稚園の教員の免許状に加えて、特別支援学校教諭免許状を有していなければなりません。特別支援学校級担任や、通級による指導を担当する教員は、特別支援学校教諭免許状を有する規定にありませんが、免許取得を通じて知識を得ることで、より専門的な教育を行うことができます。また、**通常学級に通う公立小中学校の児童生徒の8.8%に発達障害の可能性があります(文部科学省調査)**。特別支援学校教諭免許状取得者は、特別支援教育コーディネーターとして、地域の特別支援教育推進のリーダーとしての活躍も期待されています。平成19年から、盲学校・聾学校・養護学校ごとに分けられていた教員の免許状が、一本化されました。本学では、**知的障害者、肢体不自由者又は病弱者に関する教育の3領域の一種免許状を取得**できます。(全学部対象)

### 栄養教諭一種免許状を取得できる

栄養教諭は、2005(平成17)年に制度化された新しい教員免許です。以来、学校給食に携わる管理栄養士ならびに栄養士は、それまでの学校栄養職員から栄養教諭に切り替わりつつあります。広島県をはじめ多くの地方自治体においても、新規採用について栄養教諭で募集するケースが増えています。活躍の場は、配置された学校や学校給食センターが主となりますが、1990年後半より「食育」に力が注がれるようになって以降、学校を中心とした周辺の地域へと広がりをみせ、その活動に期待と関心が持たれています。健康科学部健康栄養学科では、2017年の開設以来栄養士・管理栄養士の養成はもとより、栄養教諭の養成についても取り組んできました。**2022年度の広島県の採用試験において、初の栄養教諭採用者(現役合格)を輩出、臨時採用者を含め2022年度現在2名の卒業生が教育現場にいます。**

### 社会教育主事任用資格も取得できる

社会教育主事(社会教育士)養成課程を有する大学は、中四国地方では国公立合わせて9大学で、**広島県においては本学を含め私立大学3大学**にとどまっております。広島修道大学の大きな特徴の一つです。(対象学部は左表参照)以前は教育長の発令を受けて発効する資格でしたが、2020年度より本課程を修了すれば「社会教育士」として活躍できるようになりました。社会教育士は、学びの場を創ったり学ぶ人を応援したりすることで地域づくりを推進する役割を果たします。地域の中の学校が重視される昨今、この有資格者に対して**教員採用試験で加点**する自治体も増えてきています。

### 保育士から高校まで幅広い免許種を用意、複数の免許を取得できる

私たちが取りまく社会のありようは変動しています。そのような変動に対して、特に「ひと」を相手にする教育者は「教職員免許状(以下、教員免許)」があればうまく対応できるのでしょうか。確かに、教える職業に就くために教員免許状を持っている必要があります。ですが、相手にする「ひと」がどのように育っていくのか、育つためにはその「ひと」がどのような個性や願いを持つのか、理解し続けようとするのも大切なことではないでしょうか。本学の教職課程の特徴の一つに、学生が設定する目的に沿って、幅広い教員免許状(一種)が取得できるということがあります。もしあなたが「さまざまな発達段階に対し、教育者として柔軟に関わることのできる教師になりたい」と考えるのであれば、幼稚園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校というように、**ととり合う学校種の教員免許状を両方取得することが可能です(教育学科)**。またあなたが「さまざまな個性を持つ人の育ちに対し、支援する専門家として臨機応変に関わることのできる教師になりたい」と考えるのであれば、基礎となる免許状(幼稚園、小学校、中学校または高等学校のいずれかの教員免許状)に加えて、**特別支援学校教諭の免許状を取得することも可能(全学部)**です。「大学で学習した専門性を活かして続ける教師になりたい」ということであれば、中学校英語科、高等学校商業科・情報科、栄養教諭等の教員免許状を取得することもできます。つまり、広島修道大学には「教員免許状を取得する」ことを超えて、チャレンジする学生にとって「教育専門家として意味のある教員免許状を取得することのできる仕組み、言い換えると、**学生一人ひとりの「目的をもった学び」に答えられるように、幅広い教員免許状が取得可能な教職課程が用意されています。**

# 広島修道大学 教職課程の強み

教員を目指す学生を手厚くサポートするための、  
学修環境や様々な取り組みをご紹介します。

## 充実した施設



### 最新の設備を備えた施設で学べる

教員免許取得を希望する学生のための施設として、小学校課程実習棟、音楽実習棟、保育実習室、図工室、機能訓練室、観察室、ピアノ実習室、教職課程学習室を備えています。

2022年度より教職課程学習室を移設し、教員免許取得を希望する登録学生が自由に勉強できるスペースが誕生しました。また、模擬授業を行う教職課程演習室を新設し、電子黒板やデジタル教科書を使用したICT教育を行うと共に、教育実習や教員採用試験の準備ができる教職課程専用の教室を整備しています。正課授業の他に学生同士でのグループ学習や模擬授業も可能となっており、授業で教わったことを具体的に再現できるスペースとして活用されています。

## 合格体験報告会



### 学生同士の交流を通して教員へ

広島修道大学では、学生が互いに協力しながら自主的に教員採用試験対策を活動に行っています。その一つに教員・保育士採用試験合格体験報告会があります。本報告会は、当該年度実施された教員・保育士採用試験に合格した各学部・学科の4年生が主体となって企画する、教員や保育士を志望している1～3年生に向けたイベントです。免許種・教科別のグループに分かれ、合格した4年生は採用試験に向けた勉強方法やどのような参考書を使用したか、都道府県別の傾向などについて詳細に説明します。その際、「教職課程演習室」「教職課程学習室」の設備の使い方の説明なども後輩へ引き継いでいます。本報告会は、教員を目指す1～3年生の教員免許取得へのモチベーションとともに、教員採用試験合格への意欲を高める絶好の機会となっています。

## 教育委員会連携事業



### 教職の魅力を見直し

広島県教育委員会が実施する広島県教員養成塾の出前講座を活用し、全学部の教職課程履修学生を対象に、1年次「教職の魅力」、2・3年次「教育実習参加の心構えやマナーと学校現場での事例をもとにしたケーススタディ」、4年次「教育現場の実践演習を中心とした教員としてのあり方について」という流れで、大学4年間を見通した体系的な講座を開講しています。大学における教員養成段階で教育委員会の方から直接お話を聞き、学校教育の諸事象について考察する場を体験することで、大学で学ぶ理論と教育現場における実践の往還による、教員としての実践的指導力の育成を図ることができます。教職の魅力の再発見と、意識の向上につながっています。

## 学校教育インターンシップ



教員免許の取得を  
目標としている学生  
(大学)



希望する学校・園へ



現場を体験



学内で共有し  
理解を深める  
(大学)

「学校教育インターンシップ」は、広島市の「大学生による学校支援活動」をはじめ、呉市、廿日市市、附属学校と連携して行う授業です。おおむね、5月くらいから年度末(3月)まで週に1回、連携自治体の学校(幼、小、中、高、特別支援)及び附属学校(中、高)に赴き、教育活動に参加します。活動内容は活動校の先生方と相談して決めることとなりますが、学習指導補助や学級担任の補助など、様々な活動を行います。また、毎回の活動記録を作成することを通して、自身の経験と学びを振り返り、年度末に同じ活動をしている他の学生や教員とその共有を行い、実践を踏まえた学びを生み出しています。この事後の学習と実践の場での既定以上の時間数の活動を総合的に評価し2単位を認定しています。

## 教職フォーラム



### OB・OG教員から受け継ぐ

教職フォーラムは、有識者の講演を聴き、初等、中等教育現場で活躍するOB・OG教員との交流を通して、教職をめざす学生の資質能力の一層の向上と意欲喚起を旨とするとして2007年度から毎年開催されています。

第1部の講演会では、本学卒業生で、校長先生、教頭先生、教育委員会指導主事、教諭として活躍されている方々を講師にお招きしています。続いて、「幼児教育部会」「初等教育部会」「中等教育部会」に分かれ、OB・OGの先生方を囲んで研究会を開催しています。

第2部の情報交換会でも和気藹々とした雰囲気の中で交流が行われ、学生達は、教師を目指す気持ちをより強固なものにしています。

## 英語教職勉強会



### 学生と現役教員を繋ぎ楽しく学ぶ

英語の面白さを次世代の生徒たちに伝えることのできる魅力的なプロとしての英語の先生であってほしいという願いから、英語教職勉強会を行っています。中高校で英語を教えている卒業生や教師志望の学生・大学院生が月1回土曜の夜、Zoomを通して専門書を読んだり、学校での英語指導の問題を出し、改善策を話し合い励まし合っています。

また、年度末には、英語教育のその時々ホットなトピックを選んで、その道の専門家を招き、「英語教育ワークショップ」を行っています。本学の学生・院生・卒業生だけでなく、広島市の小中高等学校にも案内を出し、現職の先生と学生の学び合う場となっています。このように、大学が理論と実践との往還に寄与できるよう、これからも様々な場を創出していきます。

## 修大商学部卒教員の会



### 高大連携による人的ネットワークの構築

「修大商学部卒教員の会」は、2004年に発足し、年1回、毎年2月に開催しています。当会は、本学商学部を卒業し、現在高等学校の商業教育に携わっておられる先生方と、本学商学部教員との交流を通じた高大連携によるネットワークの構築を目的としています。本学商学部の卒業生の方々の中には、広島県内を始め、近隣の各地域の高等学校で重要な役割を担っておられる先生方が多数いらっしゃいます。2022年度現在では、教育委員会1名、管理職4名を含み、総数59名にのぼり、特に広島県の商業教育においては群を抜いた勢力となっています。また、本学商学部卒業生も、定期的に教員採用試験に合格しており、商業教育を通して地域の発展に貢献しています。本学部にとって、このような人的資源を大切に、高大のネットワークを構築していくことは、今後の高大接続のために意義深いことであるとと考えています。